橋梁点検支援システム Ver.3

プログラム価格
¥427,900
(税抜¥389,000)

Windows 10/11 対応
計算・CAD統合
電子納品 SXF3.1
体験セミナー

損傷状況の記録、各種点検調書、部材図・損傷図を作画するシステム

「橋梁定期点検要領(平成26年6月)」に準じ、定期点検業務での損傷状況の把握、対策区分の判定、結果の記録までの作業を、効率よく行うことができます。汎用CAD機能を持ち、調査図面、損傷図を作画し、各種点検調書を作成するシステムです。

【適用構造】

上部構造	コンクリート橋	床版橋、T桁橋、I桁橋、箱桁橋
	鋼橋	鈑桁橋、箱桁橋、トラス橋、アーチ橋、ラーメン橋
下部構造	橋台	重力式、逆T式、ラーメン式
	橋脚	壁式、張出式、柱式、ラーメン式

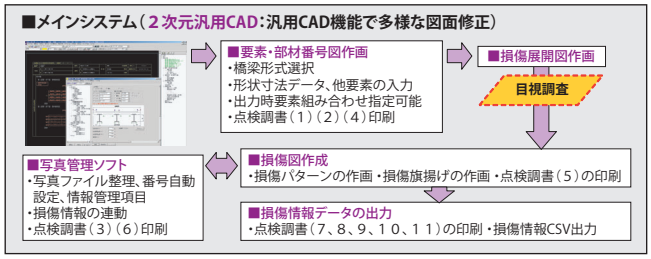
- ひびわれ・剥離・鉄筋露出・遊離石灰・腐食・漏水に対応、パターンの追加も可能
- パターン形状:任意、定型形状(円、楕円、小判形)
- 旗揚げに記述する、要素の種類・要素番号、損傷の評価区分等の記述仕様は、要領(案)4.2点検の項目及び方法で示された損傷一覧に対応
- 損傷一覧、損傷写真ファイル一覧などの点検情報をCSV形式に出力可能。

【写真管理ソフト】

- 撮影写真や損傷写真をインポートし、属性情報を編集して点検調書を出力

Ver.3 改訂内容 2020年 4月 6日リリース

1. 既存損傷図面インポートに対応
2. 「橋梁定期点検要領(平成31年3月)」に対応



橋梁長寿命化修繕計画策定支援システム Ver.6

プログラム価格
¥205,700
(税抜¥187,000)

Windows 10/11 対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

道路橋の長寿命化修繕計画の作成を行うプログラム

道路橋の計画的管理に関する調査研究(H21)、道路アセットマネジメントハンドブック(2008)に準拠し、道路橋の長寿命化修繕計画の作成を行うプログラムです。

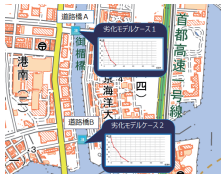
- 橋梁長寿命化修繕計画作成のため、橋梁台帳に基づく橋梁ごとの情報管理、橋梁点検結果を考慮した補修工事の内容・概算工費・対応時期について検討
- 劣化要因:計算上考慮する劣化要因としては、塗装劣化・腐食、鋼材疲労、床版疲労、塩害、中性化、経年劣化(1. 支承・伸縮装置、2. 高欄・地覆、3. 桁・床版・下部工等)の6項目を考慮
- 道路橋ごとの劣化モデル指定対応
- 道路橋ごとの管理水準指定対応

Ver.6 改訂内容 2022年 12月 27日リリース

1. 入力インターフェイス改善
2. 点検費用を考慮した補修費用の計上に対応
3. 補修費用の単位切替(円/千円)に対応

▼メイン画面(杭基礎)

▼劣化モデルの適用イメージ



橋梁点検支援システム(国総研版)

プログラム価格
¥312,400
(税抜¥284,000)

Windows 10/11 対応
計算・CAD統合
電子納品 SXF3.1
体験セミナー

道路橋に関する基礎データ収集要領(案)に準じた、橋梁点検支援システム

「橋梁点検支援システム」の全機能を継承し、「道路橋に関する基礎データ収集要領(案)(平成19年5月)国土交通省・国土技術政策総合研究所」に準じた橋梁諸元、調査結果シートを効率よく作成する事が出来る橋梁点検支援システムです。

【適用構造】

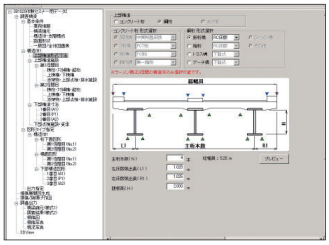
上部構造	コンクリート橋	床版橋、T桁橋、I桁橋、箱桁橋
	鋼橋	鈑桁橋、箱桁橋、トラス橋、アーチ橋
下部構造	橋台	重力式、逆T式
	橋脚	壁式、張出式、柱式、ラーメン式

- 対話型画面による寸法・形式の選択、入力操作による橋梁諸元管理機能
- 点検する橋梁の条件を入力し、損傷状況を記録するための展開図を作図
- 点検現場で展開図に記入した損傷状況を、CAD図面上に記録
- 損傷種類を選択し、スケッチ感覚で損傷の範囲・形状を作画
- 損傷パターンに関する損傷情報を旗揚げとして作図
- 調査橋梁の構造や形状を3次元で確認する3DViewer機能

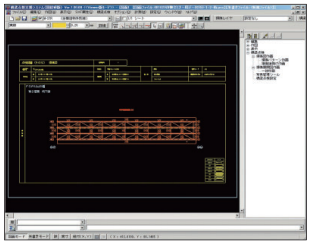
【出力】

- 「道路橋に関する基礎データ収集要領(案)」に準じた橋梁諸元(様式1、様式2)
- 損傷展開図、損傷・損傷旗揚げ作図を作図した損傷図
- 現地状況写真・損傷写真

▼メイン画面



▼図面ウィンドウ



道路損傷情報システム

初期費用
¥550,000
(税抜¥500,000)

月額費用
¥88,000
(税抜¥80,000)

サーバー管理費(月額)
¥165,000
(税抜¥150,000)

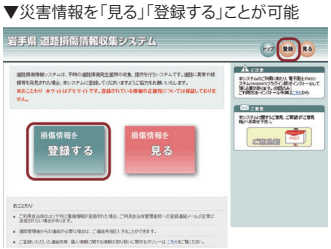
平時及び災害時の道路損傷発生箇所の収集、提供を行うシステム

一般の方による道路情報の閲覧・登録、道路管理者による道路情報の管理が可能。全国運用も可能で、一部自治体で導入運用されています。

【適用基準・参考資料】

- 土木施設長寿命化計画、橋梁ガイドライン本編
- 土木施設長寿命化計画、橋梁ガイドライン実践編
- 土木施設長寿命化計画、橋梁点検マニュアル
- 橋梁点検結果報告書作成要領(案)

▼災害情報を「見る」「登録する」ことが可能



▼地図とアイコンで被災状況を把握

体験! **デモサイト公開中** www.forum8.co.jp/product/douro-info/

■OS:Windows Vista、7、8.1■ブラウザ : Internet Explorer (Version 9.0以降)
■携帯電話端末 :NTT docomo、Softbank、au ※スマートフォンには対応していません
※地図の表示には地理院タイル(http://maps.gsi.go.jp/)を使用しています